

ない
い
和池
夫田

教育に
臨時は

● もくじ

一	それぞれの夢育てます	5
二	人間だけが生き方を決められる	29
三	いじめの問題	47
四	マル幹か平教員か	55
五	任用先がない	59
六	日の丸、君が代問題	65
七	パートタイムハイスクール	77
八	同僚教員の死	87
九	新天地へ	95
十	視覚障害者学校	101
十一	別れの言葉	127
補足	臨時教員正式採用への道	129
あとがき		132

— それぞれの夢育てます

一九九〇年四月、私が埼玉県東部の緑豊かな田園地帯にあるS高校に英語の臨時教員として赴任ふにんしたのは、あるアクシデントがきっかけだった。S高校に新採用予定の慶應大学生が単位を落として卒業出来なくなり、突如欠員が生じてしまった。急ぎよ、男性で運動部を見てくれる常勤の英語教員が必要になった。たまたま以前同じ私立高校で教えていて懇意にしていた緑川典子さんがS高校で家庭科の非常勤講師をしていて、私を推薦してくれたのだった。彼女は、長年北海道の公立高校で家庭一般を教えていたが、夫が脳出血で倒れ、世話をするために高校をやめ、郷里に近い埼玉に引越してきて私立高校で教えていた。二回り位年が上だったが、不思議と話が合った。その時、私は三十九歳と年をくつっていたので宮崎教頭は難色を示したが、荒川校長が、

「大学院を出ていて実力があるからいいんだ」

と強く推し、臨時採用が決まった。

「それぞれの夢育てます」をスローガンにしているS高校は、一学年十クラス、一クラス四十七、八人位、全校生徒一四〇〇人以上、六十一人の教員がいる大規模校だった。駅から歩いて二十分位の所にあり、近くを江戸用水が流れていた。就職率が25%程度で、四分の三は進学し、四年制大学は全体の36%、専門学校が22%、短大が17%となっていた。二年次からは、文系コースと理系コースに分かれ、進路に応じたコース別学習が行われていた。運動部と文化部が各々十八あり、男子ハンドボール部が県ベスト8に選ばれるなど、部活動の盛んな学校だった。

高校の門の右側に駐車場があり、四月の準備出勤の時に自動車を降りると同じ英語科の羽田愛はためぐみさんが、「おはようございます。同じ二学年なので宜しく願います」

とにこやかに話しかけてくれ、幾分心がなごんだ。羽田さんは、普段は職員室でキャツ、キャツ言っている賑やかなムードメーカーだった。玄関を入れて校長室に入ると一番乗りでまだ誰も来ていなかった。新採用の人は、音楽の塚本美幸さん、新卒の英語の池谷薫さんと商業の井上孝太郎さんの三人だった。臨時的任用は、教員が私と同じ英語科の佐藤祐美子さんの二人で、事務が新井美智子さんだった。新事務長の伏木勝好さんは、北部開発事務所からの転出だった。英語科は、十人中四人が転出し、うち臨任の天藤一彦さんは採用試験に合格しての転出だった。育児休業明けの小山幸子さんが英語科に復帰した。その日は、午前九時過ぎから職員会議があり、その席で新しく赴任した教員の紹介があった。私は、異例の三十九歳で新しく臨任として来たので、教員から好奇の目で見られていた。私は、

「三十九歳の新人ですが、ユーモアのある人間味あふれる教員を目指しますので、宜しくお願いします」と挨拶した。この日の職員会議では、入学式の式次第に君が代を入れるかどうかについて、二時間五十三分にわたる真剣な討議の結果、式次第に君が代を入れるのに賛成が十八人、反対が二十九人いた。六割以上の教員が君が代に反対したが、校長の責任で入学式で君が代が強行された。午後からは、各分掌の会合があり、私と新任の塚本さんは渉外部に配属された。渉外部の仕事は、五月下旬のPTAと後援会の予算案が通るまでが一つのヤマになっていた。夏休みに入るとすぐPTAが開かれた。支部によっては人集めに苦勞する所もあった。PTA支部の会合は、実際には自分達の子どもの様子を担任に聞く場になっていた。

分掌は、教務部、生徒指導部、進路指導部、保健環境部、視聴覚図書部、渉外部の六つに分かれていた。学校運営の要に教務部があり、生徒指導部と進路指導部が両輪となって教育活動が行われていた。分掌会

議のあと、学年会、教科会とあり、五時過ぎまでかかってしまった。七時からはK市の「ベネチア」で英語科の歓送迎会をしてくれ、あわただしく一日が終わった。

九日の入学式のあと、PTA支部の理事の選出を渉外部の五人でお手伝いした。PTAの役員になると土曜日の午後がつぶれることが多いので、なかなか決まらず、最後はじゃんけんで決まるということもあつた。

私立高校の時は非常勤講師だったので、学校内部のことはあまりよくわからなかったが、常勤の臨時教員になって、分掌、学年会、教科会、部活動、職員会議などに出て、学校の様子が初めてわかった。

最初の授業では、簡単に自己紹介してから、

「英語のアルファベットはいくつあるか知っていますか？ 知っている人は手を挙げて下さい」

と聞くと、

「はい！ はい！」

と次々に手が挙がった。

「えーと、木村君、いくつですか？」

「二十六文字です」

「そうだね。日本語は五十一もあるのに英語は二十六しかない。じゃあ、アルファベットの最初の文字Aはどのような意味かわかりますか？」

「……」

「Aは牛の角つらからきているんだ。Bはよく見ると二つの部屋に見えるだろ。Dはドアを表しているんだ。